

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公用用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	公害測定機器移設整備事業	苫小牧市	11,600,000	11,600,000	総事業費12,455,640円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公害測定機器移設整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		苫小牧市		
交付金事業実施場所		苫小牧市しらかば町5丁目		
交付金事業の概要		大気汚染による健康被害から市民を守るために、大気汚染防止法の事務処理基準に基づきPM2.5の測定拠点を1カ所から2カ所に増設し、新たにPM2.5測定機を増設整備するとともに、老朽化した局舎を更新整備する。また、解体する旧局舎内の公害測定機器類を移設する。 (PM2.5測定機(1台)増設整備、旧局舎解体・新局舎設置工事、旧局舎解体に伴う機器類移設)		
総事業費		12,455,640	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	11,600,000 11,600,000
交付金事業の成果目標		大気汚染防止法に基づく常時監視に関する事務処理基準では、苫小牧市において必要なPM2.5測定局数は2局と定められていますが、現状では1局の設置となっています。また、現在使用している糸井局舎は構造的にPM2.5測定機を設置できず、老朽化が進んでいることから、局舎自体の更新も必要となっております。 最近では、市民からの問合せが頻繁にあるなど、関心が高くなっていますことから、本交付金を活用し、PM2.5の測定体制を現状の1局から、大気汚染防止法の事務処理基準に沿った2局体制とし、継続的に監視を行い、結果をリアルタイムで公表することで市民の不安を払拭し、安全で安心できる生活の確保を図るとともに、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。		
交付金事業の成果指標		・市民の安全・安心を確保するため、有効測定局の基準となる年間6000時間以上の測定を行い、苫小牧市大気汚染状況ホームページにて測定結果を公表します。 ・苫小牧市環境白書にて年間評価を公表します。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、老朽化の進んだ糸井局舎を更新しPM2.5測定機を設置することができました。平成29年9月1日から測定を開始し、平成30年1月31日現在で3649時間の測定が行われております。平成29年度の有効測定局の測定時間には満たない見込みですが、測定開始から苫小牧市大気汚染状況ホームページにて測定結果をリアルタイムで公表しており、市民の不安を払拭し、安全で安心できる生活の確保に貢献しているものと評価しています。また、翌年度からは年間評価を行い、環境白書及びホームページにおいて公表を行うとともに、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解促進に努めています。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
基礎新設・歩道切り下げ他工事		随意契約(少額工事)	(株)今野組	1,166,400
フェンス設置工事		随意契約(少額工事)	(株)今野組	1,080,000
電源工事		随意契約(少額工事)	(株)新興電気	71,280
光回線移設工事		随意契約(少額工事)	東日本電信電話(株)	9,720
旧糸井大気汚染常時監視局舎 解体工事		随意契約(少額工事)	(有)太豊建設	972,000
環境測定用アルミ局舎		指名競争入札	(株)日進通工	4,946,400
微小粒子状物質測定装置		指名競争入札	北都電機(株)	3,758,400
測定機器移設及び機器調整		随意契約	(株)ユース	451,440